



志木二小だより

平成30年10月号

志木市立志木第二小学校
埼玉県志木市館1丁目2番1号
TEL 472-0540

////// 学校教育目標 **進んで学ぶ子 心の豊かな子 体をきたえる子** ////

児童数	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	たんぼぼ	9/20現在	昨年同時期
	97	72	80	85	101	88	13	536名	529名

～新学習指導要領の実施に向けて～

校長 齋地 満



9月11、12日に日光へ修学旅行に行ってきました。東照宮では歴史を学び、中禅寺湖の遊覧船や戦場ヶ原ハイキングで自然に親しむなど、充実した二日間を過ごすことができました。特に、台風の影響で水量が普段の2倍以上あった華嚴の滝は圧巻でした。そして、6年生の静かに話を聞き、指示が一回で通る態度とお世話になった方々へあいさつする姿に感心しました。小学校生活で

最高の思い出ができたと思います。

さて、平成32年度（2020年度）から、新学習指導要領による学習が始まります。そこで、どのように子どもたちの学習が変わっていくのかということをお伝えしたいと思います。まず、「生きる力」に不可欠な資質・能力として三つの柱「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」を育成していきます。そのために、「主体的で・対話的で深い学び」に向けた授業改善が必要とされています。

各教科の学習内容も改訂されますが、始まる前に過不足が生じないように調整（移行措置）を行う教科があります。例えば、国語科では、平成30年度の第4学年、平成31年度の第4学年及び第5学年において、新学習指導要領の学年別漢字配当表に配当されている漢字を指導することになります。算数科では、第3学年、第4学年、第5学年に6年生の「メートル法」が分散して追加されます。また、「特別の教科道徳」は、新たに教科書を使用し4月から先行実施をしています。内容については、いじめ問題への対応の充実や発達段階をより踏まえたものに改善されています。さらに、高学年で外国語科が（15時間加えて）、中学年で外国語活動が（15時間を確保して）行われています。移行期間中は、総合的な時間から充てることのできるのですが、平成32年度からは、さらに時数が増えて週2時間となるので、現在よりも週の授業時数が1時間増えることとなります。プログラミング学習とあわせ、今後検討を進めていきます。

新学習指導要領による新しい学習のことを幾つか述べましたが、教職員一同研鑽を積み、本校が培ってきたこれまでの学習の成果を生かしながら、新しい学習内容や活動を取り入れていきたいと思ひます。同時に、現在の教育活動や学校行事を再度見直すこと



ことによって、子どもたちと教師の負担を軽減し、触れ合う時間や学習時間の確保と充実に努める契機にしたいとも考えてます。ご理解、ご協力をお願いします。

